



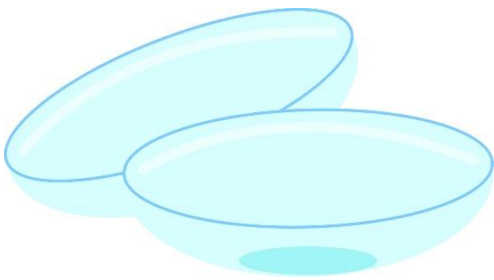
コンタクトレンズと点眼液

よくCL（コンタクトレンズ）の上から点眼をしてよいのか質問を受けることがあります。

答えは「OK」です。

点眼液には防腐剤が添加されており、その防腐剤には細胞毒性があり、角膜上皮障害の原因となることがあると報告されております。そのため、CLを装用しながらの点眼液は控えるように言われてきた経緯があります。しかしながら、昔と異なり、**現在は使い捨てCLが主流**であり、一つのCLを長く使うことはなくなってきました。そのため、防腐剤などがCLに吸収、蓄積され目に障害を及ぼすと指摘されても、その前に新しいCLに交換されるので、影響はかなり限定的と考えられます。

ですから治療的な理由で使用する点眼液は、管理下で使用されるわけでもあり、**CL装用中に点眼しても問題はない**と考えます。



当院でのCL処方

当院では、CLを院内で販売していないため、連携している近所の**カナイメガネ**を紹介しております。**初めてCLを使用する方**、今まで使用していたCLで不具合や**度数を変更したい方**などは、新しいCLを実際に装用してみて、見え方や装用感の確認をしてから購入することをお勧めいたします。

すでに使用しているCLで**処方箋だけ希望される方**は、検診後問題なければ処方箋だけお渡ししますので、おっしゃってください。その場合は現在使用中のCLのデータが必要となります。

治療用コンタクトレンズ

眼科疾患の中では治療用CLを使用することで改善する病気があります。代表的な疾患として再発性角膜上皮びらんがあります。角膜にキズが繰り返してしまいう病気で、それを治療するために治療用CLを装用したまま外さずに過ごしていただきます。傷が修復した後にCLを外す治療です。点眼を使用しながら、装用します。